



2024年4月1日

各 位

会 社 名 株式会社富山第一銀行
代表者名 代表取締役頭取 野村 充
(コード番号 7184 東証プライム市場)
問合せ先 取締役総合企画部長 本多 力
T E L (076) 424-1219

(開示事項の経過)
簡易株式交付による連結子会社富山ファースト・リース株式会社及び
株式会社富山ファイナンスの株式取得の結果に関するお知らせ

株式会社富山第一銀行（頭取 野村充）（以下「当行」といいます。）は、2024年2月26日に公表しました「簡易株式交付等による連結子会社富山ファースト・リース株式会社及び株式会社富山ファイナンスの完全子会社化並びに、連結子会社富山ファースト・ディーシー株式会社の完全子会社化に関するお知らせ」のとおり、2024年2月26日開催の取締役会において、当行を株式交付親会社、連結子会社である富山ファースト・リース株式会社（以下「富山ファースト・リース」といいます。）を株式交付子会社とする株式交付（以下「本株式交付1」といいます。）を行うこと、及び当行を株式交付親会社、連結子会社である株式会社富山ファイナンス（以下「富山ファイナンス」といいます。）を株式交付子会社とする株式交付（以下「本株式交付2」といい、本株式交付1と総称して「本株式交付」といいます。）を行うことを決議し、本株式交付1に係る株式交付計画（以下「本株式交付計画1」といいます。）及び本株式交付2に係る株式交付計画（以下「本株式交付計画2」といい、本株式交付計画1と総称して「本株式交付計画」といいます。）を作成しておりましたが、本日、本株式交付計画に定める効力発生日を迎えましたので、下記のとおりお知らせいたします。

なお、2024年2月26日公表のとおり、同月3日には富山ファースト・リース、富山ファイナンス及び富山ファースト・ディーシー株式会社（以下「連結子会社3社」といいます。）による自己株式取得及び当行による株主との相対取引での当該株式取得により、連結子会社3社に対する当行の議決権を100%とすることで、連結子会社3社の完全子会社化を予定しています。

記

1. 本株式交付1の成否及び取得する株式数等の結果

本株式交付計画1において、当行が本株式交付1に際して譲り受ける富山ファースト・リースの普通株式の数の下限を119株と定めておりましたが、当行が富山ファースト・リースの株主との間で2024年3月18日に締結した総数譲渡し契約に基づき、当行が本株式交付1に際して譲り受ける富山ファースト・リースの普通株式の数（119株）が当該下限以上となりましたので、本日、本株式交付1の効力が発生し、当行は当該普通株式の全てを譲り受け、富山ファースト・リースは当行の子会社となりました。

当行は、富山ファースト・リースの普通株式の譲渡人に対して、当行の普通株式合計208,250株を対価として交付いたしました。

(1) 本株式交付1前後の所有株式数及び議決権の所有割合

	所有株式数	議決権の所有割合
本株式交付1前	普通株式 175株	49.57%
本株式交付1後	普通株式 294株	68.85%

(2) 本株式交付1の日程

本株式交付1の決議取締役会	2024年2月26日(月)
本株式交付1の効力発生日	2024年4月1日(月)

2. 本株式交付2の成否及び取得する株式数等の結果

本株式交付計画2において、当行が本株式交付2に際して譲り受ける富山ファイナンスの普通株式の数の下限を22株と定めておりましたが、当行が富山ファイナンスの株主との間で締結した総数譲渡し契約に基づき、当行が本株式交付2に際して譲り受ける富山ファイナンスの普通株式の数(22株)が当該下限以上となりましたので、本日、本株式交付2の効力が発生し、当行は当該普通株式の全てを譲り受け、富山ファイナンスは当行の子会社となりました。

当行は、富山ファイナンスの普通株式の譲渡人に対して、当行の普通株式合計553,124株を対価として交付いたしました。

(1) 本株式交付2前後の所有株式数及び議決権の所有割合

	所有株式数	議決権の所有割合
本株式交付2前	普通株式 11株	23.40%
本株式交付2後	普通株式 33株	56.89%

(2) 本株式交付2の日程

本株式交付2の決議取締役会	2024年2月26日(月)
本株式交付2の効力発生日	2024年4月1日(月)

以上